

12  
2024

# Hiroshima Center Rotary Club

Monthly Magazine

vol. 18



2024.12.16 マーク・ダニエル・マローニー ロータリー財団管理委員長 歓迎夜間例会並びに夕食会

# 広島中央 ロータリークラブ

## 活動記録：2024年12月のまとめ

### 事務局

例会日：毎週月曜 12:30～13:30  
例会場：リーガロイヤルホテル広島  
広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL：082-221-4894  
FAX：082-221-4870  
E-mail：hrcr@godorc.gr.jp  
URL：https://hrcr.gr.jp/



2024/12/02

第2040回例会

#### 場所

リーガロイヤルホテル広島

#### 本日のプログラム

ゲスト卓話

#### 卓話者

広島中央ローターアクトクラブ  
幹事 原 郁哉 様

#### 担当委員会

プログラム

#### 祝事等

- ・会員誕生日（3名）橋本 藤村 緒方
- ・特別なお祝い（喜寿）橋本
- ・配偶者誕生日（5名）田原 原田 好永 大本 迫田

#### 会長時間

「疾病予防と治療月間」

本日は大変お忙しい中、卓話を頂きます広島中央ローターアクトクラブ 幹事 原郁哉様にお越しいただきました。後ほど卓話をよろしくお願ひします。

先週は創立46周年記念例会を開催致しました。記念例会の開催にあたりクラブ管理運営委員会の宗正理事をはじめ、親睦委員会、SAA委員会の会員の皆様のご協力をいただきましたことに心から感謝と御礼を申し上げます。

12月はロータリーにおいて「疾病予防と治療月間」とされています。このテーマは、世界中で多くの人々の命や健康に深く関わる重要な課題であり、ロータリーの奉仕活動の中でも大切な位置を占めています。

ロータリークラブは、その創設以来、「超我の奉仕」という理念のもと、健康や衛生環境の改善に尽力してきました。特に、ポリオ根絶の取り組みは皆様もご存じのとおり、ロータリーが世界的に掲げた最大のプロジェクトの一つです。この活動は、多くのロータリアンが支え続けた結果、世界のポリオ発症件数を劇的に減少させることに成功しました。

しかし、疾病予防と治療の分野には、ポリオ以外にも解決すべき課題が山積しています。感染症の予防、慢性疾患の

治療、そして医療資源が不足している地域への支援。こうした問題に目を向け、行動することが、私たちロータリアンに求められています。

当クラブでは、医療従事者が多いという特長を活かし、がん予防啓発推進委員会を設立し、がん予防の啓発に力を入れております。こうした専門的な取り組みのほかにも、健康診断の大切さを周囲に伝えること、健康的な生活習慣を広めること、寄付を通じた医療支援など、私たち一人ひとりが日常生活の中でできる小さな行動が、疾病予防と治療への貢献となります。

ロータリーの強みは、多くの会員がそれぞれの小さな行動を通じて、協力しながら大きな変化を生み出せる点にあります。この「疾病予防と治療月間」を通じて、私たち一人ひとりがこのテーマについて考え、行動に移すきっかけにいただければと思います。



12月誕生日の会員

#### ゲスト卓話の風景



卓話者：広島中央RAC 原 幹事

## 場所

リーガロイヤルホテル広島

## 本日のプログラム

「年次総会」

## ゲスト

李 道宇さん（米山奨学生）

## 祝事等

- ・連続出席表彰（1名）岡田
- ・結婚記念日（1名）宮下  
（ココ箱時間SAA委員長より紹介）
- ・入会月会員（1名）岡田
- ・創業月会員（1名）吉川修

## 会長時間

「日本の伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録  
皆さん、こんにちは。例会のご出席ご苦労様です。朝夕寒い日が続いております。くれぐれもご自愛ください。

本日は米山奨学生の李道宇さんにお越しいただきました。  
例会をお楽しみください。

本日は、広島中央ロータリークラブ定款第7条第2節、及び細則第5条に基づくクラブ総会です。会長ノミニー、次期副会長、次期幹事、理事の選出等の重要な議題がございますので、真剣にご審議いただきますようお願いいたします。

さて、先週は「日本の伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたというニュースがございました。無形文化遺産とは、慣習、描写、表現、知識及び技術並びにそれらに関連する器具、物品、加工品及び文化的空間であって、社会、集団及び場合によっては個人が自己の文化遺産の一部として認めるものをいう、と定義されており、下記の5つの分野を挙げています。①口承による伝統及び表現、②芸能、③社会的慣習、儀式及び祭礼行事、④自然及び万物に関する知識及び慣習、⑤伝統工芸技術。日本からは既に、能楽、歌舞伎や和食や和紙作りの技術など22件の登録があり、広島からも「壬生の花田植え」が登録されており、当クラブでも以前鑑賞に伺いました。今回の「伝統的酒造り」の登録は、広島にも西条をはじめ酒の産地があり、酒造メーカーも多々ありますので、今後の日本酒の海外への輸出やインバウンドでの消費も見込まれ、盛り上がっています。

ところで、次に日本からユネスコ無形文化遺産の登録申請をしているものは何かご存知でしょうか？それは、私事で恐縮ですが、私も少し関わっているものですが、「書道」です。今年の3月に日本政府からユネスコに登録申請しており、2年半後の2026年11月～12月に登録される見込みです。

日本には無形文化遺産に登録したい芸能や慣習や技術がまだまだ沢山あります。しかし、日本は既に多くの登録があ

りますので、2年に1回1件しか新たに登録申請できません。そこで、日本の代表になるのがとても難しいという問題があります。茶道や華道、温泉文化等も控えております。それぞれの産地や関係者の皆様が登録に向けてご尽力されておられることと思います。皆様の努力に敬意を表しますと共にできるだけ早いご登録を祈念しております。

今回の「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産への登録で、日本各地の日本酒の産地、酒造メーカーが潤われること、そして、2年後に「書道」が登録されて、書道文化が海外に普及することを願っております。



第1回米山功労者マルチプル(小林会員)表彰

## 年次総会の風景



議長:城本会長



理事・役員予定者

2024/12/16

第2042回例会

## 場所

リーガロイヤルホテル広島

## 本日のプログラム

マーク・ダニエル・マローニー ロータリー財団管理委員長  
(2019～2020年度国際ロータリー会長)  
歓迎夜間例会並びに夕食会

## 卓話者

マーク・ダニエル・マローニー ロータリー財団管理委員長  
ラリー・ランスフォード ロータリー財団管理副委員長

## 担当委員会

親睦委員会

## 来賓

佐藤元RI理事

四宮RI理事エレクト

中谷RI理事エレクト

三木ロータリー財団管理委員

水野RI理事

上田ガバナー

田原パストガバナー

諏訪パストガバナー

大之木パストバナー

藤中パストガバナー

吉原パストガバナー

晝田パストガバナー

井内パストガバナー

土肥ガバナーエレクト

脇ガバナーノミニ

広島南RC 前川 様

日本被団協 代表委員 箕牧 様

通訳 末廣 様

## 会長時間

「ロータリー財団 管理委員長 マーク・マローニー様ご夫妻、副管理委員長 ラリー・ランスフォード様をお迎えて」

本日は大変お忙しい中、ロータリー財団 管理委員長 マーク・マローニー様ご夫妻、副管理委員長 ラリー・ランスフォード様、そしてRI理事、RI理事エレクト、RI2710地区の上田ガバナーの他、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、パストガバナーの皆様にごクラブの例会にお越しいただきました。心から感謝申し上げます。本日は最後までお楽しみください。

Mr. and Mrs. Maloney and Mr. Lunsford,

Welcome to Hiroshima Center Rotary Club. It is a great honor to have you join us for our club meeting today. We appreciate you sharing your valuable time and leadership with us. We look forward to hearing your presentation and learning how we can contribute to the noble mission of the Rotary Foundation.

さて、本日の会長時間ですが、「日本人で最初のロータリアン」についてお話しします。

それは誰か?と申しますと、多くの方は米山梅吉氏と思われるかもしれませんが、答えは福島喜三次氏です。

福島氏は、1881年生まれで、1904年に大学を卒業後、三井物産に入社されました。その後、ニューヨーク支店勤務を経て、1912年にはダラス支部長となり、このダラス赴任中の1915年頃 福島氏はダラス・ロータリークラブに入会し、日本人として初めてのロータリアンになりました。入会された正確な日付けは残っていません。

当時人種問題でやかましいアメリカ南部のダラスで、30歳代中頃であった東洋人が、数多い貿易商の中から選ばれて、ロータリークラブの会員になったということは異例のことであったかと思われます。福島氏の人望の厚さが伺われます。

福島氏と米山氏の関係は、米山氏が1918年に日本政府の経済特別使節団の一員として渡米された時に、福島氏と会われたことに始まります。米山氏は福島氏からロータリーの話聞き、ダラス・ロータリークラブの例会に出席したりして、以来ロータリーに対して強い関心を持つようになったそうです。

福島氏は1920年に日本に帰国し、東京ロータリークラブの設立に尽力されました。同年10月20日に創立総会が開かれ、初代会長に米山梅吉氏、幹事に福島氏が選ばれました。翌年4月1日には国際ロータリーから正式に承認され、日本初のロータリークラブが誕生しました。

その後、福島氏は大阪支店に転勤し、星野行則氏を助けて大阪ロータリークラブ設立にも尽力されました。1922年11月1日に大阪ロータリークラブの創立総会が開かれ、日本で2番目のロータリークラブが誕生しました。初代会長は星野行則氏、幹事は福島氏でした。

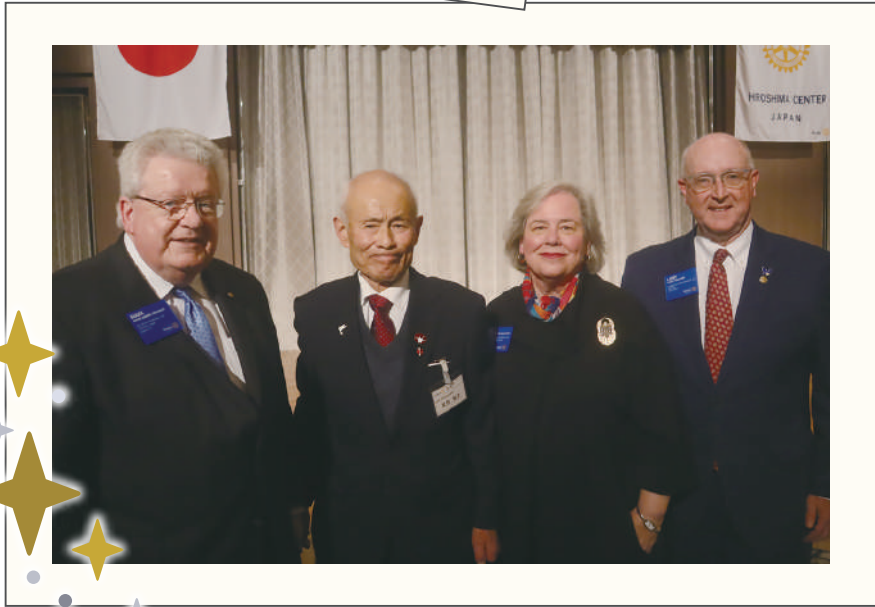
福島氏はその後日本各地でのロータリークラブ設立にも関与し、神戸、名古屋、京都、横浜など主要都市でのクラブ設立を支援しました。また、関東大震災後には、世界中のロータリークラブからの支援を受け、被災者救援や小学校の再建などに取り組まれました。

福島氏のロータリーへの貢献は、日本におけるロータリークラブの発展と国際的な交流の基盤を築くものであり、現在も多くのロータリアンに尊敬されています。

2024.12.16 歓迎夜間例会の風景



2024.12.16 夕食会の風景



2024/12/21

第2043回例会

場所

グランドプリンスホテル広島

本日のプログラム

夜間例会並びにクリスマス家族会

担当委員会

クラブ管理運営/親睦

ゲスト

広島中央ローターアクトクラブ  
高橋 尚樹 様・板井 貴大 様  
米山奨学生 李 道宇 さん

黙祷

2009-2010年度第2710地区ガバナー 周南西RC  
岡田 幹矢(おかだ みきや)会員が12/17にご逝去されました。  
(享年83歳)

会長時間

本日は年末のお忙しい中、会員、ご家族合わせて100名の皆様にクリスマス家族例会にご出席頂きました。厚く御礼申し上げます。

ゲストとして、広島中央ローターアクトクラブ 高橋尚樹様、板井貴大様、米山奨学生の李 道宇さんにお越しいただきました。例会をお楽しみください。

また、クリスマス家族例会のご準備をいただきました、宗正理事以下、親睦委員会、S.A.A.の皆様、そしてこの会場をご提供いただいておりますグランドプリンスホテル広島 平瀬総支配人にも御礼申し上げます。これからの時間、クリスマス家族例会を通じて、皆様とロータリーを楽しみたいと思っております。

今週の月曜日には、ロータリー財団管理委員長マローニー様ご夫妻と副管理委員長ランスフォード様をお迎えしての夜間例会を行いました。10月末にお話をいただいてから2ヶ月足らずで、ロータリー人生で一度あるかないかの一大イベントを無事成功裏に成し遂げることができ、広島中央ロータリークラブの底力を示すことが出来たのではないかと思います。理事役員の皆様のご尽力と会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。特に、西井幹事、宗正理事、光村親睦委員長をはじめ親睦委員とS.A.A.の皆様、そしてG7サミットのアレンジメニューの美味しい料理を提供していただくと共に、最後まできめ細かに対応していただいたグランドプリンスホテル広島平瀬総支配人をはじめとするホテル関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

さて、7月からスタートしました、2024-25年度も約半分を無事に終えることができ、今日が今年最後の例会となりました。

毎週の例会のみならず、ロータリークラブとしての各活動が無事に開催できましたのは、理事役員のご尽力と会員の皆様のご協力の賜物であり、心から御礼申し上げます。

最後になりますが、新しい年、2025年が本日ご出席頂きました皆様にとりまして、そして我々広島中央ロータリークラブにとりまして素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます、会長時間とさせていただきます。

夜間例会の風景



ゲスト紹介(三宅副会長)



会長時間(城本会長)

2024.12.21 クリスマス家族会の風景

